

2022年度 日本工学院八王子専門学校

デザイン科 インテリアデザイン専攻

基礎デザイン実習A

対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	藤田祐子、しんぼけいこ	実務経験	有	職種	美術家、イラストレーター						

授業概要

鉛筆によるデッサンやスケッチを通じて観察力、基礎描写力を身につける。

到達目標

描く、表現するということに対して、抵抗感を持たないことが一つの大きな目標である。デッサンでは目の前にある対象物を観察したものを紙に書きだせることを目標にする。

授業方法

鉛筆を使った課題制作が中心となる。授業の初めに、各課題に関する講義に入る。これにより、何をどのように描けば良いかを理解してから課題制作に生かすことができる。課題提出後には、作品講評会が開かれ、他者の作品を通して自身の作品レベルを測ることができる。また、他者の作品を見ることで得られる気づきを期待している。講義～制作～講評が本授業の骨組みである。

成績評価方法

課題80% 提出された課題を総合的に評価する。平常点20% 授業態度によって評価する。

履修上の注意

課題制作が中心である。きわめて高い集中力を要する作業が多いため、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。限られた期日までに制作物を提出すること。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は不合格とする。

教科書教材

課題ごとに資料を用意する。

回数	授業計画
第1回	オリエンテーション／「手」を描く
第2回	鉛筆でグラデーションを作る／立方体基礎
第3回	モチーフ「木材の立方体」

第4回	モチーフ「ティッシュ箱」
第5回	モチーフ「球体」①
第6回	モチーフ「球体」②
第7回	モチーフ「コップと布」①
第8回	モチーフ「コップと布」②
第9回	モチーフ「スニーカー」①
第10回	モチーフ「スニーカー」②
第11回	モチーフ「頭骨と布」①
第12回	モチーフ「頭骨と布」②
第13回	複数の物体が組まれたモチーフ①
第14回	複数の物体が組まれたモチーフ②
第15回	複数の物体が組まれたモチーフ③